

胸腺上皮性腫瘍完全切除後の第2癌による癌死リスクについての研究

(多施設共同後ろ向き観察研究)

当院では、「胸腺上皮性腫瘍完全切除後の第2癌による癌死リスクについての研究」を実施しております。この研究は、胸腺上皮性腫瘍完全切除後において、再発した胸腺上皮性腫瘍による死亡と新規に発生した第2癌（悪性腫瘍）による死亡のどちらのリスクを比較検討する研究です。研究目的や内容などについては以下のとおりです。直接のご同意は頂かずに、この掲示によるお知らせをもって、ご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解頂き、研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。万が一、この研究へのご参加をご希望されない場合、途中からご参加の取りやめを希望される場合、また研究に関するご質問などは、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

【研究の概要】

研究題名：胸腺上皮性腫瘍完全切除後の第2癌による癌死リスクについての研究（多施設共同後ろ向き観察研究）

研究責任者：天理よろづ相談所病院 呼吸器外科 中川達雄

【研究の目的・意義について】

本研究は、胸腺上皮性腫瘍完全切除後において、再発した胸腺上皮性腫瘍による死亡と新規に発生した第2癌（悪性腫瘍）による死亡のどちらのリスクが高いかを検討することを目的とします。本研究の意義として、胸腺上皮性腫瘍完全切除後の患者管理、および追跡の方向性がより明確になることが期待されます。

【研究の方法について】

本研究は研究代表機関（京都大学呼吸器外科）が主導する研究への共同研究分担を担うものです。

患者対象

2001年4月1日から2015年3月31日までに当院にて胸腺癌に対し完全切除を施行された患者さん対象とします。

評価項目

1) 主要評価項目

死亡の有無（手術日から死亡（または打ち切り）までの時間）と死因（胸腺上皮性腫瘍再発による死亡、第2癌による死亡、あるいはそれ以外の原因による死亡）

2) 副次的評価項目

- ・ 第2癌または胸腺上皮性腫瘍再発に対する治療

【予測される利益・不利益について】

この研究への参加に同意されない場合、あるいは同意を撤回される場合においても、診療内容に変更はなく、患者さんの不利益が生じることは一切ありません。

【研究内容の開示について】

この臨床研究の研究計画につきまして差し支えない範囲で、さらに詳しい内容をお見せすることは可能です。

【個人情報の保護について】

今回得られた情報は、連結不可能匿名化され、個人を特定することはできません。また、学会や医学雑誌に発表する際も、プライバシーに関わるものが公表されることは一切ありません。

【研究結果の発表について】

この研究結果は、学会発表および学術論文として公表される予定です。

【費用について】

この研究に関して、患者さんへ追加でご負担いただく費用はありませんし、また謝礼もございません。

【研究から生じる知的財産権について】

この研究に知的財産権が生じた場合、その権利は著作権者に属するものとし患者さんには属しません。

【問い合わせ等の連絡先】

公益財団法人 天理よろづ相談所病院 呼吸器外科 担当責任医師：中川達雄

連絡先：〒632-8552 奈良県天理市三島町 200

電話番号：0743-63-5611（月～金 8:30～17:00）